

# 石川県石川郡美川町方言のアスペクト

江 端 義 夫

## I. はじめに

- (1) 調査対象地：美川町は石川県の西南に位置し、金沢市と小松市とのほぼ中間にあり、手取川が日本海に接する河口の平野に開けた町である。人口は約12000人で、戸数は3300戸ほどである。第2、3次産業が48%を越えており、農・林・漁業などの第一次産業従事者は、3%となっている。
- (2) 調査年月日時：①1994年2月14日午後1時30分～3時30分  
②1994年8月5日午後1時30分～3時40分（補充調査）
- (3) 話者：三輪ミドリ 大正6年2月21日生（77歳） 外住歴なし  
粟津一郎 昭和2年2月18日生（67歳） 同上  
二木正子 昭和5年1月3日生（63歳） 同上  
神谷善蔵 昭和5年11月10日生（63歳） 同上
- (4) 調査者・調査場所：江端義夫、美川町文化会館研修室
- (5) 調査方法：当該調査票に基づいた質問調査を主にした。自然会話の録音資料も利用した。
- (6) 表記方法：アクセントは片仮名の上に高音部のみを傍線で表記する。用例は、なるべく文の形で取り上げる。ただし、紙幅の都合で、該当部分だけに留めることがある。〈 〉で話者の説明を、( )で共通語訳および筆者の気づきを記す。

## II. 調査結果

1. (昔は) よく行ったものだね ①ムカシャー ヨー イッタ ニーン。〈多〉  
②ムカシャー ヨー イッタ モンヤ ニン。〈少〉
2. (あのころは) おもしろかったなあ ①オモシロカッタ ニン。／②アノ コロワ  
オモシカッタ ニーン。〈「オモシロカリヨッタ」は言わない。〉
3. (もうちょっとで) 落ちるところだった ①モー チョットデ オチルガヤッタ  
ニー。／②モー チョットデ オチヨット シタ ガイニー。／③オチヨモンナラ  
デーソーダーヤ。(落ちるものなら大騒動だ。)／④オチンジカッタ。(落ちないで良かった。)
4. (今にも) 落ちそうだよ ①オチヨット シトッタ ガイヤ。／②オチル ガイネ  
〈多〉／③オチガケシトッタ ガイヤ。
5. (財布を) 落として ①オトイタ ゲニ。／②オトシテ シモーテ デーソーダー  
ヤ。(落としてしまって大騒動だ。)③ドコデ オトイテンロー。(どこで落としたのだろう。)
6. 困っている ①コマツトル／②コマツテル／③モサヤ。(心配だ、困惑した)
7. (一本の蠟燭が今にも) 消えそうだよ ①ヒッキル ゲニ。／②モー キール ガ

イヤー。

8. (今) 消えようとする ①ヒツキル ニン。／②ヒツキル ゲニ。〈7と同じ〉
9. (完全に) 消えた ①ヒツキテ シモタ ワ。／②ヒツキタ ワ。／③モー キエタ。〈瞬間〉／④キーテ シモタ。〈完全に〉
10. (すでに) 消えていたよ ①ヒツキトッタ ワ。／②エー ガニ キエトッタ。  
(良い具合に) ③キートッタ。
11. (何本もの蠟燭が順に) 消え始めた ①ジュンバンニ キエテッタ ネン。／②ジュンバンニ ヒツキテッタ ネー。／③キーチク (消えていく)
12. (何本もの蠟燭が次々) 消えていくなあ ①ヒツキテク ネン。／②キエテク ネン。
13. (何本もの蠟燭が順に) 消えているよ ①ヒツキテク ニン。／②キーチク ニン
14. (何本もの蠟燭が全部) 消えているよ ①アーラ ミンナ キエトル ニン。／②キエテ シモタ ニン。〈女〉／③ヒツキテ シモタ ネン。〈多〉
15. (何本もの蠟燭の火を次々) 消しているよ ①ジュンバンニ ケシトル ニン。／②ケシトルマッシル。〈ていねい〉
16. (もう全部) 消しているか ①ミンナ ヒツキトル カ ミテキテ。／②キエトルカ ミテキテ。〈「ケシテアル」は言わない。〉
17. (今にも桜が) 散りそうだ ①イマニモ サクラガ チル ネー。／②チツテク ネン。／③チツチク ネン。／④チリソーヤ ニン。／⑤カゼガ フキヤー チツチクガン ネー ケー。〈女〉⑥アシタゴロカラ チラン ネー ケーニ。
18. (ちらほらと) 散り始めた ①チリハジメタ ②チツチ キタ ネン。／③ヤッバリ チツテ キタ ネン。〈②が自然な言い方。〉
19. (今現に) 散っている ①チツトル ネー。／②チツテク ネン。／③チツテ キタ ニン。〈「チリヨル」は言わない。〉
20. (桜の木がすっかり) 散っている ①イッバンニ ハナー チツトル。／②ハナーチツタ ニン。／③チツテ シモータ。〈この外に、「ボンサンニ ナッタ ガイニ。」や「ジベタ イッバン ナッタ ニン。」がある。〉
21. (地面一面に) 散っている ①チツトル／②チツタ ニン。／③チツテ シモートル／④ゴザー ヒータ ヨン ナッタ。
22. 今にも降りそうだ ①アメ フチクラン ネ ケ。 (雨が、降ってくるのではないか。) ②アメ フツチ クル ガン ネー ケ。〈多〉／③アメ フラン ネー ケ。④アメ フツテ キソヤ。〈女〉
23. (あの時は今にも雨が) 降りそうだったなあ ①イマニモ アメアー フツテ クル ヨーヤッタ。／②アメアー フツチ クル ガカト オモータ。／③アメアー フツテ クラン ネーカト オモトツタケド。

24. (あの時はもう実際に雨が) 降っていたよ フットッタ ガシ。<一般的>
25. (あの時はやがて夜が) 明けようとしていたよ ①ヨガ アケヨット シトッタ  
ガシー。②ヨガ アケヨット シタ ガイニー。
26. (来年の今ごろは家をすでに) 建てている (最中) ①レーネンノ イマゴロ ウ  
チ タテトッサカイニ/②タテトルサナカサケニ (建てている最中だから)
27. (来年の今ごろは家をすでに) 建てている ①ウチ タテトッサケ/②ウチ タチ  
トッサケ/③モー ウチ エー ガン ナツトルサカイ/④ウチ タチ シモタサ  
ケニ/⑤ウチャー タットッサケニ
28. (あの家はよく) 磨いてある ミゲチャル ニン。
29. (隣の犬が) 鳴いている トナンノ インナ ネートル。
30. (隣の子が) 泣いている ①マイバン ナク ニン。/②ヒトバンジュー ネート  
ル ガヤ。
31. (こどもたちが) 喧嘩している ①ケンカ シトル ガヤ。/②イサキ シトツサ  
カイ ミテ ヤッチー。(「イサキ」は「いさかい」である。)
32. (家に) いるかなあ ①アノ ヒト イマ ウチニ オッ カニン。/②アノ ヒ  
ト イマ ウチニ オッ カシラン。/③オンマッシル カネン。/④オンガ カ  
ニン。<④が一般的、③は敬語。>
33. (〇〇さん) いるか ①オル ガカ。/②オンマッシャツ カ。<上>/③オル  
カネー。
34. (ああ) いるよ ①オン ガヤ。/②オル ロー。<中>/③オル ゲニン。<下  
>
35. (そういう人も) いるよ ①ソナ シトモ オル ニー。<「イテル」を使わな  
い。>
36. (あなたは今何を) していたか ①オメソン イマ ナニ シトン ガエー。/②  
ナニ シトルマシテン。<上>/③ナニ シトル ゲ。<下>
37. (私は今金魚を) 見ていた ①ミトッタ ガヤ。<「ミヨッタ」は使わない。>
38. (金魚が今にも) 死にそうだ ①モー キンギョ シン ガン ネー ケーニー。  
(もう金魚死ぬのではないかね。)/②モー キンギョ シン ワ。(もう、金魚  
死ぬわ。)/③シンガカトル。(死にかかっている。)
39. (やっぱり金魚は) 死んでいたよ ①ヤッバリ シンデ シモタ ワー。/②シン  
ジ シモータ。
40. 読み始めていた ①イマ ホン ヨミガケヤ。/②ホン ヨンドウタンヤ。/③ヨ  
モット シトッタ。/④ヨモト オモトッタ トコヤ。/⑤ヨモー カナート オ  
モトッタ トコヤ。
41. 読み始めたところへ(〜た) ①ヨミカケタ トコヤッタ ガヤ。/②ヨミガケニ

デンワ カカッタ。

42. 着くと同時に～した ①ツイタ トコヤ。／②ツイタ ガニ。③キタバッカリヤ。／④ツクナリ スグニ デンワ カカッタ。＜多＞
43. 着くと同時に～してくれ ①ツイタラ スグニ デンワ シテ。＜多＞／②ツクナリ スグ／③イッタラ スグ
44. 鳴りつづけている ナリッパナシヤ ワー。＜「ナリズム」は言わない。＞
45. (先生は今何を)しているか ①シエンシエー ナニ シテ オイデマシタ ケ。＜上＞／②ナニ シトンマシタ ガケ。＜上＞
46. 好きだ ①アノ シエンシエー スッキヤ ニン。／②デースキヤ。＜「スイテル」「スイトル」は使わない。＞
47. 見られているのも ①シエンシエ コッチャ ミトルガニ キー ツカント ネブ ットマシル ネー。／②ワタシラー ミトンガ ナーンモ キヤー ツカント ～／③ミトツタガモ シラント ネットツタ。＜受身形の「見られている」という語形を使えば、わざわざ見に行ったという感じになるので、こういう発想の語形は使わない。＞
48. (今、運動会が)ある ①＜「アル、アリヨル」を言わない。＞／②マッサイチュー。／③ハジマッタ ソ。／④ハジマッタ トコヤ。／⑤ヤットル ヨ。／⑥ヤットルサイチューヤ。＜「ヤリヨル」は言わない。＞
49. (降らなくて)よかったよ アメ フランデ イカッタ ネン。＜「ヨカトル」を使わない。＞
50. (先生がこっちへ)来つつある ①キマツシャル＜上＞／②オイデマツシャル＜上＞／③コッチ アルイテ オイデル ニン。＜上＞＜新＞／④シエンシエ アッチカラ アルイテ クル ネー。＜中下＞／⑤センセー コッチ ムイテ キトル ネー。／⑥イラツシル ニン。＜多＞
51. (犬がこっちへ)来つつある ①コッチ クル ニン。／②コッチ クルガ ネーガ。＜「キヨル」は言わない。＞
52. 似ている ①ニトル ニン。／②シトツヤ ニン。(一つだね。)
53. (一週間も前から遊びに)来ている ①アソンニ キトン ガヤ。／②アスンニ キトル ガヤサケニ。
54. (昔から)苦勞していない ①クロー セント ソダットン ガヤ。／②クローシトラン ガヤ。＜「シヨラン」は言わない。＞
55. (今はあまり)苦勞しないでいる ①イマ シアワセナ。／②イマ ラクン ナツテー ケッコヤ ネン。／③ナガク シトンマツシャル。(気楽にしていらっしゃる)／④イマ ヨー ナットル。／⑤イマ アラク シトンマツシャル。／⑥イーメン ナツテラツシャル。＜「～しないでいる」の形は使わない。＞

56. ～は売っているが、～は売っていない タバコ ウツトルケドモー キル モン  
ウツラン ニン。
57. (昔からタバコを) 売っている ①ムカシカラ タバコ ウツトン ガヤ。/②ウ  
ツトル ガヤ。
58. (今、大売出して衣料品を) 売っている ウツトル ガヤ。
59. (もう三回) 来ている キトル ガヤ。
60. (いつも) 来ている ①キトル ガヤ。/②ヨー クル ガヤ。/③ヨー キトル
61. (昔はいつも) 来ていた ①ムカシヤ イツモ キトツタ ガヤ。/②ムカシ ヨ  
ー キタ。
62. (前に一度) 行っている ①コノ メ イッペン キタ コト アル ガヤ。/②  
イッペンダケ イタンヤケド/③イッペン キタケド カエツタンヤ。
63. 先に行っておいてほしい ①サキニ イットツチ。<古><親しみ>/②サキニ  
イットツテ。<新>
64. 待っていないさい ①ココデ マツトルマツシ。<上>/②マツチ オレヤ。<男>  
/③マツトルガヤ ソ。<女>/④ココニ オロ ソ。(ここに居なさいよ。)/  
⑤マツトロ ソ。<中>
65. (外に) 待たせてあるよ ①ソトニ マツトルガヤ。/②マツチ オルサケニ。  
/③ソトニ マテチャン ガヤ。/④マテテ ユーテ アル。/⑤マツチ モット  
ルサケニ。/⑥マツテ モットルサケニ。/⑦マタシテ アル。(稀、提示)(使  
役形は、普通の言い方では使わないが、共通語としてなら、理解している。)
66. 食べておいておくれ ①サキニ タベトンマツシ。<上>/②サキニ タベトルマ  
ツシ。<上>/③タバトツテ。/④タバトロ ソ。<中>
67. (昔と) 違っている ①ダイアブ ムカシト アジャ チゴートル ニン。/②チ  
ゴーテ キタ ニン。
68. (昔は今のと) 違っていた ①チゴートツタ ガヤ。<多>/ ②チゴートル ガ  
ヤ。
69. (毎日梅干しを) 食べている タベトル ガヤ。
70. (毎朝) している シトル ガヤ。
71. 気をつけて(～した) ①キー ツコトルケンド/②キー ツケトツテンケンド/  
③キー ツケトルマシタケド
72. 行ったまま～ ①イッタケンド/②イッタガケンド/③イッタママ<多>/④イッ  
タキリ<稀>
73. ～しながら ハナシ シーシー ハシツトル。<「～シガテラ」「～シモツテ」は  
使わない。>
74. ～の途中で～する ①イクミチデ<多>/②イクシナニ/③イクガケニ/④イクツ

イデニ<稀>

75. ~の途中で~した イクミチデ<「イキヨツテ」は言わない。>
76. ~の途中で止めて~した ①チュートデ ヤメテ/②ヨミサシニ シテ
77. ~したばかりだ ヨンタバッカリヤ ニ。
78. 無くなっている ネーガン ナツトル。
79. 無くなるぞ ハヨー タベント ネーガン ナル ソ。
80. 掛けておいた帽子 ①カケトイタ アッポ/②カケチャッタ シャッポ/③カケテ  
アッタ ボーシ
81. 並んだ本 ナランドル ホン
82. 並んだ本 ①ナランドル ホン/②オイテ アル ホン
83. ~しておこうか ①ヨンデ オク カニン。/②ヨンデ シモー カニン。/③ヨ  
ンドコー カ。
84. やってあるか ①ヤッテ アッ カニン。/②ヤッタ カネ。/ ③シタガ カネ  
ン。/④シテ アルガ カ。/⑤シチ アルガ カ。/⑥シタン カ。
85. 壊している ①コエトル ガイネ。/②コワイトル/③マタ コエトンガヤ ガッ  
シ。(また、壊しているのだよ。)
86. 壊れている ①コワレトル ガイネ。/②コワエートル/③コワエーテ シモタ。
87. 壊されている ①コワレトル ガッシ。/②コワエーテ アル ワ。<受身形で言  
い表すことは少ない。>
88. のけてある ①トットイタ/②ドケチャル<多>/③カタツケチャル/④ドケーテ  
アル/⑤オイテ アル/⑥ヨケテ アル
89. 書き終わった ケーテ シモタ
90. 書いてしまいなさい ①カクマツシ<多><上>/②カITE シモーマツシ<上>  
/③カITE シマワン カイヤ。<男>/④カカン カイヤ。<男><下>
91. 書いてしまう ①ケーテ シモタ。/②カITE シマウ/③マタ マチゴーテ シ  
モタ。<「カイチャウ」は言わない。>
92. 書いてみた ①ケーチ ミトー。<男>/②ケーテ ミタ ワ。<女>
93. (孫は今)入院している ①ニューイン シトン ガヤ。/②ビョーイン イット  
ル ガヤ。
94. (弟も今)入院しているそうだと ①ニューイン シトル ミテヤ。(入院している  
みたいだ。)/②ニューイン シトン ガヤ。/③ニューイン シトルラシー ガ  
ヤケンド。(入院しているらしいのだけれど。)
95. (きっと)よくなるよ ①スグ ナオル ワネ。/②ヨク ナル ワニン。/③ヨ  
ー ナルヤロ ネ。
96. (だんだん)よくなるよ ①ダンダン ヨー ナル ガイネ。/②ジキン ヨー

ナル ワイニン。／③ダンダン ヨー ナットメツ ド。(だんだんよくなるようだよ。)／④ヨー ナツテク ミテーヤ。／⑤ダンダン イー メメ シトン ガヤ。(だんだん良い目をしているのだよ。)

97. 歳とるとね ①トシ トツテ クルト<新>／②トシャ イクト ニー。<多>／③トツシヨリン ナルトー <「歳をとっていくと」のように「いく」は言わない。「歳いくと」のように言う。>
98. なおらなくなるよ ①ナオラン ヨーニ ナル ワ。／②ナオラン モンヤ ニ。／③ナオラン ガン ナイ ケー。／④ナオリ ニクイ モンヤ。／⑤ナオリ ニクク ナル モンヤ。<「イクノクル」の区別をしない。>
99. (1) (犬が) 怪我したので ①ケガー シタガデ／②ケガ シタサケニ／③ケガ シタガジ <「怪我しよったので」は言わない。>  
 (2) (こどもが) 怪我したので ケガ シタサケニ<「怪我しよったので」は言わない。>  
 (3) (お父さんが) 怪我したので ①ケガ シタモンデ／②ケガ シタサケニ <「怪我しよったので」は言わない。>  
 (4) (雨が) 降ってきたので アメ フツテ キタサケニ キョー イカントコ ヅサ。(雨が降ってきたから、今日は行かないでおこうよ。) <「降ってきたので」は言わない。>
100. (1) 雨が降りつつある B. ○ボツボツ フリハジメタ。  
 (2) 貯金が増えつつある A. ○チョッコズツ タマル ニ。(少しずつたまるね。)  
 (3) 貯金を増やしつつある B. ○ケーカク セナ チョキン タマラン ガン ナイ ネー。(計画しなくては、貯金はたまらないものよねえ。)

### III. 総括

#### (1) 共通語と比較しての当該方言アスペクトの特色

美川町方言のアスペクトのかなり多くの部分が、共通語のと重なる。ただし、「～している」というのを「～しとる」というのなどは、中部日本の広い範囲の言い方と同じである。また、「～しよる」という西日本の特色とでも言いうるものが、ここには無い。この点だけから言えば、当該方言は、極めて非近畿的である、と言ってもおかしくない。北陸の方言が西日本の方言の中に包括されえない理由の一つとして、中部方言に近いアスペクトを示す点を挙げることもできよう。

#### (2) 調査項目以外の特記事項

完了形と過去形とを区別したり、完了形と過去完了形との区別に敏感であったりする方言が、中部地方には見られる。しかしながら、美川町には、それは無さそう

である。近畿的な「オチヨツタ」があるので、厳密には中部日本的でもない。

( えばた よしお 広島大学教育学部 )